



学校評価特集号

平成31年3月
京都市立柏野小学校
校長 尾松廣明

第2回 学校評価へのご協力ありがとうございました

お忙しい中、ご回答いただきありがとうございました。7月の学校評価を受け、学校で取組を進めました。2月に皆さんに本年度2回目の学校評価をしていただき、取組について振り返り今年度の成果と課題として整理しました。回答率は68%（前回は74%）でした。

◎…よくあてはまる ○…どちらかといえばあてはまる △…どちらかといえばあてはまらない ×…あてはまらない

「◎」か「○」という結果が出た項目を、「達成している」項目と考えています。

保護者の方々に回答をお願いした評価項目		◎+○の割合
学校の取組について	① 学校は、教育方針や取組を学校だよりやHP、懇談会等の機会にわかりやすく伝えている。	99→ 100%
	② 学校は、一人一人の子どもを大切にした学校づくりに取り組んでいる。	99→ 99%
	③ 学校は、様々な取組や行事を通して、家庭・地域と連携し、子どもの教育を進めている。	100→ 99%
	④ 教職員が熱意をもって教育を進めていることが保護者に伝わっている。	99→ 100%
	⑤ 学習の内容や進度を懇談会や学年・学級通信等によってよく知ることができる。	99→ 99%
	⑥ 子どものことについて学校に気軽に相談できる。	99→ 96%
	⑦ 教職員は、保護者や来訪者などにていねいに対応している。	100→ 100%
	⑧ 学校は「柏野小学校いじめ防止基本方針」のもと、子どもが安心して通える取組をしている。	99→ 100%
子どもたちのようすについて	⑨ 子どもは、楽しく学校へ行っている。	99→ 98%
	⑩ 子どもは、しっかりとあいさつができている。	86→ 91%
	⑪ 子どもは、学習内容が理解でき、基礎的な学力が身についている。	90→ 88%
	⑫ 子どもは、宿題など家庭学習を決められた時間（15分×学年）取り組んでいる。	74→ 79%
	⑬ 子どもは、家でも15分くらいは読書している。	45→ 33%
	⑭ 子どもは、日頃から体を動かすことをいとわない。（スポーツや外遊びを含む）	93→ 89%
	⑮ 家庭では、早寝早起き、持ち物の用意など、基本的な生活習慣が身に付くようにしている。	93→ 88%
家庭で	⑯ 家庭では、子どもの話を受けとめ聞くようにしている。	97→ 99%

左側は前回7月の結果

◇「子どもたちのようすについて」

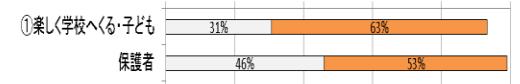
この項目は子ども・保護者・教職員の評価に 共通する内容の項目 があるので比較しました。

評価項目の主旨	◎+○の割合 左側は前回		
	子ども	保護者	教職員
①楽しく学校へ来ている。	93→ 94%	99→ 98%	100→ 100%
②しっかりとあいさつしている。	83→ 85%	86→ 91%↑	86→ 67%↓
③基礎基本の学力を身につけている。	95→ 98%	90→ 88%	86→ 67%↓
④しっかりと家庭学習に取り組んでいる。	69→ 65%↓	74→ 79%↑	71→ 71%
⑤家でも読書している。	51→ 48%	45→ 33%↓	29→ 13%↓
⑥すすんで体を動かそうとしている。	91→ 85%↓	93→ 89%	78→ 100%

5ポイントを超える変化に
↑ ↓

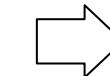
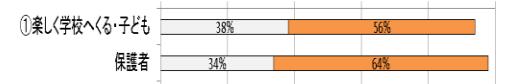
前回

0% 20% 40% 60% 80% 100%

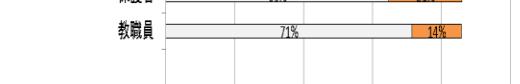


今回

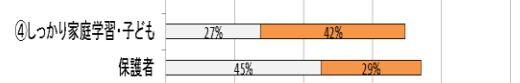
0% 20% 40% 60% 80% 100%



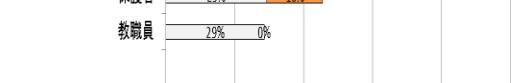
②しっかりとあいさつ・子ども



③基礎基本の学力・子ども



④しっかりと家庭学習・子ども



⑤家でも読書する・子ども



⑥進んで体を動かす・子ども



□○の割合 ■○の割合

□○の割合 ■○の割合

※四捨五入しているために、グラフの○と◎をたしても上の表と同じにならない場合があります。

各項目についての分析は裏面にて

◆楽しく学校へきている

学校は誰もが楽しく登校できるように、一人一人が大切にされる学校づくりに取り組んでいます。児童会活動として、全校集会の「なかよし集会」では、たて割りグループで自分の考えを話し、友達の考えをしっかりと受け止め、お互いのことを理解し認め合えるための活動をしています。その様子は「柏野タイム」で保護者の方にお知らせしています。子ども達にとって安心で楽しい学校になるよう今後も取組を進めていきます。

◆しっかりとあいさつをしている

「子ども達が元気にあいさつできる」ようにいろいろな取組を進めてきました。冬休みが明けた3学期の初日には、PTA本部の方が正門の前に立ち、声かけ運動を行っていただきました。その日登校してきた子ども達はうれしそうにあいさつを交わしていました。学校では、衣笠中ブロックの4小学校1中学校の児童会・生徒会が中心となって共通の取組として「あいさつ運動」を行いました。子ども達が考えた「あいさつレベルメーター」で自分のあいさつの仕方について毎日登校後の教室で振り返りました。このような取組を行っている期間はよいあいさつができるのですが、見守り隊の方への挨拶など、毎朝になるとできなくなっています。今後は、継続してよいあいさつができるよう子ども達にはたらきかけたいと考えています。ご家庭でもしっかりとあいさつができるようにお声かけをしていただけるとありがとうございます。

◆基礎・基本の学力を身につけている

学校は子ども達によくわかる授業を目指し、算数科を通して、子ども達が自分で考え、友達と対話しながら進めていく学習に取り組んでいます。授業中の子ども達を見ていると、よく考えて学習に取り組んでいる様子がうかがえます。学校評価の結果を見ると、多くの子ども達は学習がよくわかるという成就感、達成感を感じています。今後も、子ども達にとってよくわかる授業を進めていくとともに、子ども達の様子をしっかりと見て、個々の実態に合わせたきめ細かい指導を行っていきます。

◆しっかりと家庭学習に取り組んでいる

家庭学習については学年に応じた時間を目安に、宿題だけでなく課題意識をもって自学自習ができることを目指しています。学習の定着のために宿題をすることも大切ですが、さらに子ども達自身が自動的に、自分の得意なところを伸ばしたり、苦手なところを克服したりする学習を進めてほしいと考え、子ども達に学習の進め方の指導をしています。放課後まなび教室や学童で宿題をすませている子ども達も多くいるようですが、家に帰ってからも自動的な家庭学習に取り組んでほしいと思います。

◆家で読書している

学校では、読書好きの子どもを増やすため、中間休みや昼休みの図書館開放や読書週間などの取組を行っています。子ども達の学校での様子を見ていると楽しく没頭して読書している姿を見かけます。子ども達が、学校・家庭を問わず読書が習慣となるように、今までの取組をより一層進めていきます。ご家庭でも、生活時間の使い方の一部にテレビやゲームでなく読書の時間が入っているとより豊かな時間の過ごし方ができることと思います。



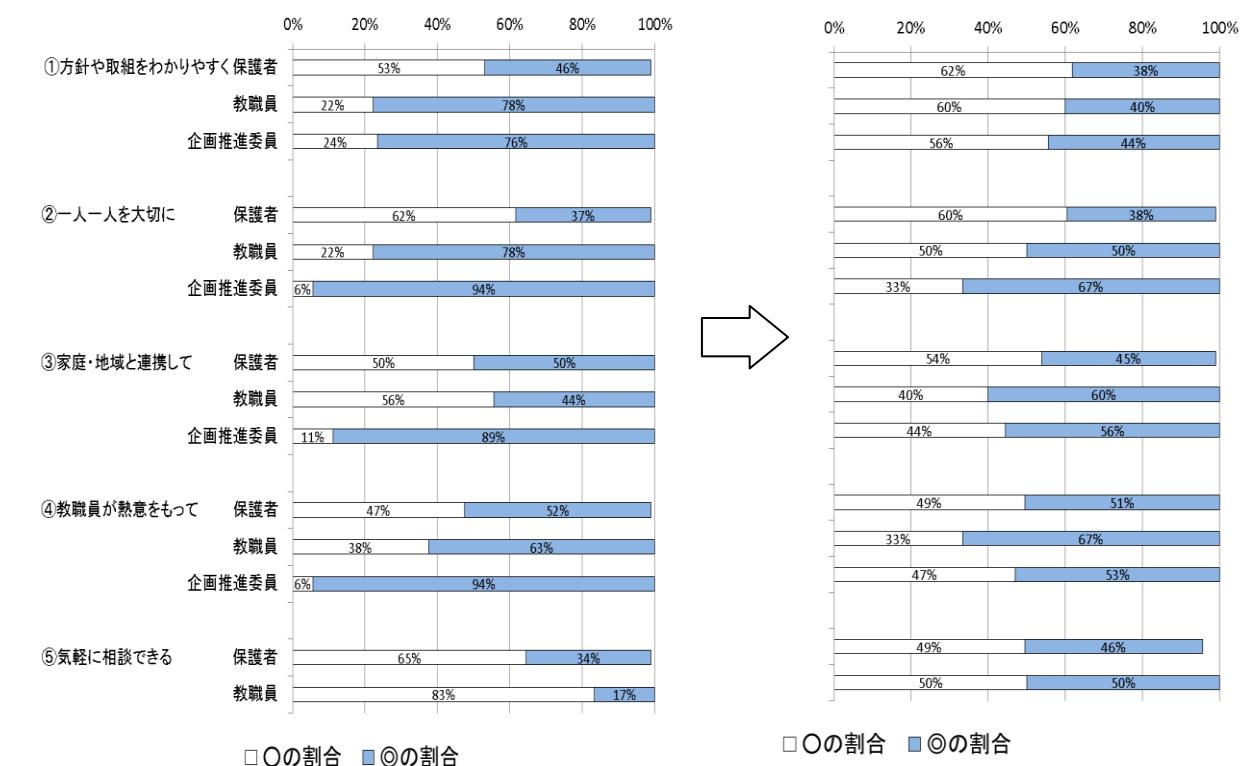
◆進んで体を動かそうとしている

冬になり外遊びよりも教室内で時間を過ごしている子どもたちが増えました。しかし、そのような子ども達も友達に誘われたとき、学級みんなで遊ぶ「みんな遊び」やたて割りで遊ぶ「なかよしデー」のときは、一緒に楽しく遊んでいます。体を動かすことの楽しさは感じていて、誘われなくても自分から体を動かす活動を行ってほしいと思います。「みんな遊び」や「なかよしデー」をきっかけに、寒い冬でも継続的に屋外で運動するように促していきたいと思います。

◇「学校の取組について」

保護者・教職員・企画推進委員の評価に 共通する内容の項目 があるので比較しました。

項目の主旨	◎+○の割合		左側は前回	
	保護者	教職員	企画推進委員	
①方針や取組をわかりやすく伝えている。	99→ 100%	100→ 100%	100→ 100%	
②一人一人の子どもを大切にした学校づくり。	99→ 99%	100→ 100%	100→ 100%	
③家庭・地域と連携して教育を進めている。	100→ 99%	100→ 100%	100→ 100%	
④教職員が熱意をもって教育を進めている。	99→ 100%	100→ 100%	100→ 100%	
⑤子どものことについて気軽に相談できる。	99→ 96%	100→ 100%		



※四捨五入しているために、グラフの○と◎をたしても上の表と同じにならない場合があります。

どの項目も非常に良い評価をいただいています。しかし7月に比べ◎の割合が減っている項目が多くあります。今後は◎の割合が高くなるように取り組んでいきます。

学校運営協議会で学校評価について報告し話し合いました。学校評価部会で生活習慣の乱れについて話題になりました。学年が上がると就寝時刻が遅くなり、朝起きてまで起きられずにいるため、眠そうな表情で登校している子がいるようです。時間がなく急いでいるため、朝食を抜いてきている子もいて「元気が出ず集中力が持続しない子ども達がいるのではないかと心配している」というご意見もいただきました。学校でも早寝・早起き・朝ごはんが習慣になるように指導しています。ご家庭のご協力をお願いします。

貴重なご意見ありがとうございました。